

デーリー東北

2022年(令和4年)10月23日(日曜日) (16)

八工大の雰囲気楽しんで

「まちなか学園祭」きょうまで



ステージ発表が行われ、模擬店も並んだ
まちなか学園祭

八戸

八戸工業大の学園祭を八戸市中心街で開催する「まちなか学園祭」が22日、市庁前広場と市美術館で始まった。学生が企画したステージ発表や展示が披露されているほか、多くの模擬店も並び、市民らはキャンパ

スさながらのにぎわいを楽しんでいる。23日まで。

同大は1972年に開設し、今年で50周年を迎えた。記念事業として2日から29日まで、市中心街で公開講座や体験型イベントを連続して行う「八工大まちなかキャンパス」を展開している。

学園祭も、まちなかキャンパスの一環。大学内で毎年開催している学園祭を、そのまま市庁前広場などで再現した。

「Inspire(イ、m lovin, hit、)を本年度のテーマに、せんべい汁や牛串などの飲食物を提供する模擬店や射的ができるコーナーを設置。カラオケ大会や軽音楽部のライブなど、ステージイベントも多彩だ。市美術館では50年を振り返る展示も行われている。来場者は学生が作り上げた祭りを満喫している。

学園祭実行委員長で、工学部3年の三田知広さん(20)は「解決すべき課題が多かったが、例年の学内の雰囲気をつくれたと思う。地域の方が楽しんでくれるとうれしい」と力を込めた。最終日の時間は午前10時～午後4時。(藤村大地)

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。